

●公益法人Ⅲa Version 8.105、公益法人a Version 9.105

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista 搭載機へのインストールは不可となっています。

◆ 登録・入力

➤ 仕訳入力

①通常入力「Ins定型仕訳」／伝票入力「F7定型伝票」

・令和1年10月1日をまたぐ決算期間のマスターで、「日付で税率の自動判定を行う」のチェックボックスを表示するようにしました。

チェックON：消費税を8%（旧税率）または10%で登録している定型仕訳を、令和1年9月30日までは8%で転記、令和1年10月1日以降は10%で転記します。

チェックOFF：消費税を8%（旧税率）、10%で登録している定型仕訳を日付に関係なく登録している税率で転記します。

◆ その他の改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“公益法人Ⅲ d b（VERSION:8.105）、公益法人 d b（VERSION:9.105）の変更点”を参照してください。

## 改良・修正

### I. 登録・入力

#### 1) 仕訳入力

①通常入力「Ins 定型仕訳」／伝票入力「F7 定型伝票」

- ・令和 1 年 10 月 1 日をまたぐ決算期間のマスターで、「日付で税率の自動判定を行う」のチェックボックスを表示するようにしました。

#### 通常入力【Ins 定型仕訳】

番号	部門	借方	貸方	金額	税額	消費税	摘要
1	現	金	基財 受取利息			非課	
2	現	金	基財 受取配当金			不課	
3	現	金	基財 受取賃貸料			内8	
4	現	金	他 基財運用益			不課	
5	現	金	特賞 受取利息			非課	
6	現	金	特賞 受取配当金			不課	
7	現	金	受取 入会金 1			不課	
8	現	金	正会員受取会費			不課	
9	現	金	特会員受取会費			不課	
10	現	金	賛会員受取会費			不課	
11	現	金	事業 収益 1			内8	

#### 伝票入力【F7 定型伝票】

登録済み定型伝票[振替伝票]

新規登録[F7] 上書登録[F8] 削除[Del] 名称変更[F9] 内容確認[F11]

金額も定型伝票に追加する。

1.8%経過仕訳
2.10%仕訳

振替伝票に入力[F12]  日付で税率の自動判定を行う 終了[End]

チェック ON : 消費税を 8% (旧税率) または 10% で登録している定型仕訳を、令和 1 年 9 月 30 日までは 8% で転記、令和 1 年 10 月 1 日以降は 10% で転記します。

チェック OFF : 消費税を 8% (旧税率)、10% で登録している定型仕訳を日付に関係なく登録している税率で転記します。

※初期値はチェック ON です。(ユーザー単位で保存します。)

※8%軽減・5%・3%を選択している定型仕訳は、「日付で税率の自動判定を行う」の対象外です。

※定型仕訳登録内に 8% 又は 10% で登録されている仕訳を転記した際に、マスターの期間によって下記のような扱いになります。

例)

平成 31 年 1 月 1 日～令和 1 年 12 月 31 日

8% 又は 10% の定型仕訳を転記

「日付で税率の自動判定を行う」が ON

令和 1 年 9 月 30 日までは、10% も 8% で転記します。

令和 1 年 10 月 1 日以降は、8% も 10% で転記します。

「日付で税率の自動判定を行う」が OFF  
日付に関係なく、登録されている税率を転記します。

令和 2 年 1 月 1 日～令和 2 年 12 月 31 日

8%又は 10%の定型仕訳を転記

8%は 8%で転記します。

10%は 10%で転記します。

※「日付で税率の自動判定を行う」は表示しません。

## 2) 定型仕訳登録

### ①HOME 一括変更

- ・「定型仕訳」「定型伝票」の税率を一括変更する機能 [HOME 一括変更] を追加しました。  
消費税 10%対応前で作成されていた [定型仕訳] [定型伝票] は 8%で登録されていますが、令和 1 年 10 月消費税改正バージョンアップを行っても自動的に変更されません。  
また、翌期更新で、令和 1 年 10 月以後終了の事業期間に更新しても同様に変更されません。  
[HOME 一括変更] で、8%を 10%に一括して変更を行えます。

※定型仕訳タブと定型伝票タブ毎に一括変更を行います。

「定型伝票」タブは、仕訳入力：伝票入力の [F7 定型伝票] で登録した定型伝票がある場合に表示します。

※非営利系（公益法人、学校法人、宗教法人、社会福祉法人）は特定収入の定型仕訳の税率も変更します。

番号	名称	選択
1	収入 (運用益・会費等)	<input checked="" type="checkbox"/>
2	収入 (補助金・寄付金)	<input checked="" type="checkbox"/>
3	支出 (事業費)	<input checked="" type="checkbox"/>
4	支出 (管理費)	<input checked="" type="checkbox"/>
5	一般正味財産への振替①	<input checked="" type="checkbox"/>
6	一般正味財産への振替②	<input checked="" type="checkbox"/>

税率変更  
8% ⇒ 10%

特定収入の税率も変更しますのでご注意ください。

## [定型仕訳]

税率一括変更

定型仕訳 定型伝票

番号	名称	選択
1	収入 (運用益・会費等)	<input checked="" type="checkbox"/>
2	収入 (補助金・寄付金)	<input checked="" type="checkbox"/>
3	支出 (事業費)	<input checked="" type="checkbox"/>
4	支出 (管理費)	<input checked="" type="checkbox"/>
5	一般正味財産への振替①	<input checked="" type="checkbox"/>
6	一般正味財産への振替②	<input checked="" type="checkbox"/>

全選択/全解除

税率変更

8% ⇒ 10%

特定収入の税率も変更しますのでご注意ください。

対象となる定型仕訳

借方: NOT [ ] ~ [ ]

貸方: NOT [ ] ~ [ ]

変更開始 終了

1. 税率を変更するグループを選択します。全選択/全解除で一括選択が可能です。  
対象となる定型仕訳：任意で借方・貸方科目の範囲指定が可能です。
2. 税率変更で、変更前の税率と変更後の税率を選択します。
3. 設定後、変更開始を選択します。

変更仕訳の確認

定型仕訳グループ: 収入 (運用益・会費等)

変更前の仕訳

番号	部門	借方	部門	貸方	金額	税額	消費税
3	現	金		基財受取賃貸料		0円 <sup>9</sup>	

変更後の仕訳

番号	部門	借方	部門	貸方	金額	税額	消費税
3	現	金		基財受取賃貸料		0円 <sup>10</sup>	

一括変更[F6] 変更する[F12] 変更しない[F8] 終了[End]

※特定収入の定型仕訳の税率も変更します。

変更仕訳の確認

定型仕訳グループ: 収入 (補助金・寄付金)

変更前の仕訳

番号	部門	借方	部門	貸方	金額	税額	消費税
1	現	金		受取国庫補助金		0円 <sup>9</sup> /特 <sup>9</sup>	

変更後の仕訳

番号	部門	借方	部門	貸方	金額	税額	消費税
1	現	金		受取国庫補助金		0円 <sup>9</sup> /特 <sup>10</sup>	

一括変更[F6] 変更する[F12] 変更しない[F8] 終了[End]

4. 「一括変更」又は仕訳ごとに「変更する」「変更しない」を選択します。
  - 「一括変更 [F6]」 該当仕訳の税率と税額を一括で変更します。
  - 「変更する [F12]」 表示している仕訳を変更し次仕訳に進みます。
  - 「変更しない [F8]」 表示している仕訳を変更しないで次仕訳に進みます。
  - 「終了 [End]」 変更処理を終了します。

## 【定型伝票】

1. 税率を変更する伝票を選択します。[全選択/全解除]で一括選択が可能です。  
[内容確認]で、伝票の内容を確認することができます。  
対象となる定型仕訳：任意で借方/出金・貸方/入金科目の範囲指定が可能です。
2. 税率変更で、変更前の税率と変更後の税率を選択します。
3. 設定後、変更開始を選択します。

金額	種類	消費税	借方	摘要	貸方	消費税	金額
	内0		借)	経費交通費	現金		
	内0		借)	通信運搬費			
			借方合計	最大100行(1伝票)	貸方合計		

4. 「一括変更」又は伝票ごとに「変更する」「変更しない」を選択します。
  - 「一括変更 [F6]」 該当仕訳の税率と税額を一括で変更します。
  - 「変更する [F12]」 表示している伝票を変更し次仕訳に進みます。
  - 「変更しない [F8]」 表示している伝票を変更しないで次仕訳に進みます。
  - 「終了 [End]」 変更処理を終了します。

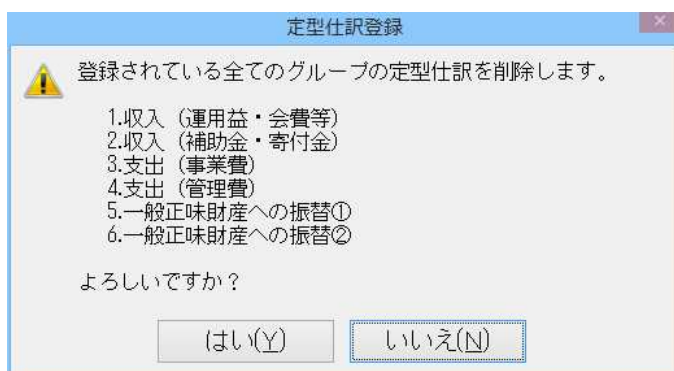
※「定型伝票」では、表示の定型伝票内の仕訳ごとに、「変更する」「変更しない」の選択はできません。

### ②F12 全削除

- ・ [F12 全削除] が定型仕訳の全グループを削除する業務であることをわかりやすくするため、メッセージを変更しました。

10 件までグループ名称で表示します。

11 件以上グループ登録されている場合は、11 件以降は「他 \*\*件の仕訳グループ」と表示します。



### 3) 元帳検索

- 元帳検索の仕訳修正タブを開いている状態で、別業務（残高問合せ等）に切り替えた後、業務選択バーをクリックし元帳検索に戻った場合、元帳検索が非アクティブとなり、マウスクリックを行わないとキーボードが効かなくなっていたのを修正しました。

### 4) 残高問い合わせ

- 枝番を指定している状態で元帳を閉じると、選択していた枝番とは異なる枝番が選択される場合があったのを修正しました。
- クラウド共有先で過年度マスターを開いている場合、当年度マスターを選択すると「財務マスタがオープンされていません！」と表示されて開けなかったのを修正しました。
- 「比較損益」タブで挿入している空白行が表示されないように対応しました。
- 有価証券譲渡仕訳で対価の入力を行っている場合、残高問い合わせの「日指定」で非課税 5%分が足しこまれていたのを修正しました。

### 5) 新規会社登録・修正・削除

- 期間変更時、入力開始月が期首でない場合に、入力開始月以前の収支残高をクリアするように修正しました。
- 過年度マスターでコード変更しようとしたときに「指定された会社コードは登録されていないため変更できません」と表示されたあと、OKで閉じてキャンセルを押すと「入力前の状態に戻しますか」のメッセージが表示され、はいで進めると、メッセージが表示されずにコード変更ができていたのを修正しました。

## II. 決算

### 1) 勘定科目内訳書

#### ①表紙設定

- 印刷設定 (P)内の「表紙設定 (H)」及び、F5印刷時の「表紙設定」において、“「現在」を出力する”のチェックが必ず付くようになり、またチェックを外した場合、業務終了するまでは保持されますが、再度業務を開くとチェックが付いていたのを修正しました。

表紙設定					
期	第	<input type="text" value="2"/>	期	<input checked="" type="checkbox"/>	期を出力する
暦年表示	<input type="text" value="和暦"/>				
決算期間	自	<input type="text" value="平成"/>	<input type="text" value="31"/>	年	<input type="text" value="4"/>
	至	<input type="text" value="令和"/>	<input type="text" value="02"/>	年	<input type="text" value="3"/>
<input checked="" type="checkbox"/> 「現在」を出力する					

## 2) 財産目録

- ・ [F11 詳細入力] の「摘要を出力しない」にチェックがない場合、小計出力をする科目の欄に摘要が出力されるように対応しました。
- ・ [F7 合計・明細] を[合計]にした合計科目行において、F11 詳細入力の「摘要を出力しない」にチェックが付いている状態から「当データを出力しない」にチェックを付けた場合、帳表に科目名称と金額にハイフンが出力されていたのを修正しました。  
「摘要を出力しない」にチェックが付いていない状態で「当データを出力しない」にチェックした場合は、その科目行は出力しないようになっていました。

以上